

駐日各国外交団の浅草視察ツアー

平成30年2月

2月21日、外務省は、東京都台東区との共催により、駐日外交団による浅草への視察を実施し、以下の18か国から15名の大使を含む計28名の駐日外交団が参加しました。浅草は毎日多くの訪日観光客が訪れる人気観光スポットですが、今回、台東区は、外国人にまだあまり知られていない江戸時代から続く花柳界（かりゅうかい）の文化をPRしました。参加した外交団は、浅草寺周辺を散策した後、料亭にて伝統芸能・文化を鑑賞・体験しました。

エルサルバドル、アルメニア、クロアチア、エチオピア、モルドバ、キルギス、コロンビア、スイス、ルーマニア、モロッコ、パキスタン、ナイジェリア、エジプト、マリ、レバノン、フィリピン、ミャンマー、イタリア



浅草寺周辺散策の様子



浅草寺宝蔵門前にて集合写真



お座敷遊び（投扇興）体験



お座敷遊び（とらとら）体験



幫間芸



照明を蠟燭の灯りのみにした江戸時代を再現したお座敷で披露された日本舞踊



料亭での集合写真

[参考] 訪問先

浅草文化観光センター, 雷門, 浅草仲見世通り, 浅草寺, 浅草神社, 料亭「懷石瓢庵」^{ひまごあん}

[参考]

駐日外交団を対象とした本件事業は平成22年度から実施しており, 平成29年度は全6回実施済み(第1回: 秋田県北部, 第2回: 宮崎県, 第3回: 群馬県, 第4回: 三重県伊勢志摩地域, 第5回: 富山県高岡市・石川県金沢市, 第6回: 東京都台東区)。